

第 661 回

## クローズアップ

この会社のココに注目!

名古屋支店発



村瀬秀樹社長(左)と後継者の村瀬友宣氏

## 宝合金鑄造 (資)

(TDB企業コード 968221416)

(法人番号 5180003002608)

## 老舗の軽合金鑄造業者

宝合金鑄造(資)は、設立以来67年の業歴を誇るアルミ合金を用いた軽合金鑄造業者だ。自動車関連試作部品を主力として、一品ものから小ロットの特注部品を得意としている。

これまで手がけてきた案件は数限りなく多い。自動車のバルブ関連部品からたい焼きの一丁焼き機、医療器具である車椅子部品、生産設備で稼働しているロボット部品など…。業界や用途を問わず、得意先各社から求められる製品を要望のまま仕様通りに製造・提供する。創業当時から「警察のご厄介にならないことであれば何でもやる、というのがうちの長年の経営指針」と冗談めかして村瀬社長は言う。「でもね、この経営方針を貫いてきたからこそ、今日まで様々な案件を頂くことができたと思う。私がいつか勇退したとしても、会社が存続する限りはこの方針はずっと受け継いでいってほしい」と村瀬社長は語る。

## 技術の継承がカギ

当社は特に手作業による試作品を中心に手がけているが、試作品部品に関しては、取引先各社から設計図の段階で非常に細かな要望が求められる。それらに対し、忠実に具現化するには高い技術力が求められるわけだ。

また、状況を問わず一定の精度を維持しつつ、取引先の求める納期に対応できる職人の育成と組織の構築が必要となる。得意先各社

との信頼関係が、今後の案件にもつながっていくうえで重要な課題となってくる。

特に手作業を伴う工程では、ベテラン技術者から若手技術者へいかに技術継承を行うかがカギとなってくる。当社では木型製作から加工までの各工程をマニュアル化し、従業員育成における技術の段階取得の可視化はもちろん、社長をはじめ社員との綿密な連携によって日々の指導や課題の共有、意見交換を地道に繰り返している。これにより、現在は25歳から37歳までの技術者が日々研鑽を重ね、組織全体の技術力の向上を図っている。

## 「一鑄専心」の精神で

「今後もこれまでと同様、どんな案件にも挑戦していきたい。図面のある案件でも、図面もない他愛ない雑談から始まる案件でも、困っているお客様の力となる会社でありたい。一生懸命に一つの鑄物に心を込める『一‘鑄’専心』の精神でお客様に信頼される高品質な鑄物を提供していきたい」と村瀬社長は笑顔で語ってくれた。今後の当社に期待したい。

(名古屋支店調査第1部 松村 雅哉)

## 会社概要

宝合金鑄造(資)

住所:愛知県あま市新居屋八島 108

電話:052-442-0165

代表:村瀬 秀樹氏

業種:軽合金鑄造

設立:昭和26年6月

年売上高:約1億8000万円(2017年5月期)